

PRESS RELEASE

2014年3月10日
株式会社三菱総合研究所

2013年10-12月期2次QE後「内外景気見通し」改定値

株式会社三菱総合研究所(代表取締役社長 大森京太 東京都千代田区永田町二丁目10番3号)は、内閣府より3月10日に発表された2013年10-12月期GDPの2次速報値(2次QE)を受け、2月18日当社発表の「2013~2015年度の内外景気見通し」におけるGDP予測値の改定を行った。

◆ 予測結果 - 実質GDP成長率は、13年度+2.2%、14年度+0.9%、15年度+1.3%

実質GDP成長率は、13年度+2.2%、14年度+0.9%、15年度+1.3%と予測する。前回見通し(1次QE後、2月18日)から13年度は▲0.1%ポイントの下方修正、14年度、15年度は変更なし。

2013年10-12月期GDPの2次QEは、1次QEから実質前期比+0.3%→+0.2%(同年率+1.0%→+0.7%)と下方修正された。消費増税前の駆け込みもあり、家計消費や住宅投資は堅調な伸びをみせたものの、設備投資の回復テンポの鈍さや外需の不振が響き、10-12月期は予想以上に低めの成長となった。

先行きを展望すると、14年度は、消費税増税後の反動減などにより4-6月期はマイナス成長を見込むが、13年度中の企業収益の改善が設備投資や賃金の回復につながり、14年度後半には、緩やかながらも再び成長軌道に戻し、15年度にかけて緩やかな回復基調が続くと予想する。

図表 日本経済見通し総括表

	今回見通し				前回(1次QE後、2/18)				
	2012年度 実績	2013年度 予測	2014年度 予測	2015年度 予測	2012年度 実績	2013年度 予測	2014年度 予測	2015年度 予測	
(単位:前年度比)									
実質GDP	実質国内総生産(実質GDP)	0.6%	2.2%	0.9%	1.3%	0.6%	2.3%	0.9%	1.3%
	民間最終消費支出	1.5%	2.2%	▲0.4%	0.8%	1.5%	2.3%	▲0.4%	0.8%
	民間住宅投資	5.3%	8.2%	▲4.9%	1.8%	5.3%	8.2%	▲4.9%	1.8%
	民間設備投資	0.7%	0.3%	4.4%	3.9%	0.7%	0.8%	4.1%	3.7%
	民間在庫品増加(寄与度)	▲0.1%	▲0.2%	0.1%	▲0.0%	▲0.1%	▲0.2%	0.1%	▲0.0%
	政府最終消費支出	1.5%	2.3%	1.3%	1.5%	1.5%	2.1%	1.3%	1.5%
	公的固定資本形成	1.3%	16.0%	3.2%	▲5.5%	1.3%	16.1%	3.3%	▲5.5%
	財貨・サービス純輸出	***	***	***	***	***	***	***	***
	財貨・サービス輸出	▲1.2%	3.4%	4.1%	4.2%	▲1.2%	3.4%	4.1%	4.2%
財貨・サービス輸入	3.7%	5.3%	2.9%	3.1%	3.7%	5.3%	2.8%	3.0%	
寄与度	内需寄与度	1.4%	2.4%	0.7%	1.0%	1.4%	2.5%	0.6%	1.0%
	民間寄与度	1.0%	1.3%	0.3%	1.0%	1.0%	1.5%	0.2%	1.0%
	公需寄与度	0.3%	1.1%	0.4%	0.0%	0.3%	1.0%	0.4%	0.0%
	外需寄与度	▲0.8%	▲0.2%	0.2%	0.2%	▲0.8%	▲0.2%	0.3%	0.2%
名目国内総生産(名目GDP)	▲0.2%	2.0%	2.4%	2.0%	▲0.2%	2.0%	2.4%	2.0%	
GDPデフレーター	▲0.9%	▲0.2%	1.5%	0.8%	▲0.9%	▲0.2%	1.5%	0.8%	

資料:実績は内閣府。予測は三菱総合研究所。

《本件に関するお問合せ先》

株式会社 三菱総合研究所 〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目10番3号
 政策・経済研究センター 武田洋子 森重彰浩 電話:03-6705-6087 FAX:03-5157-2161 E-mail: ytakeda@mri.co.jp
 広報部 峰尾 電話:03-6705-6000 FAX:03-5157-2169 E-mail: media@mri.co.jp
 尚、本資料は、内閣府記者クラブに配布致します。